

平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月13日

上場会社名 日和産業株式会社
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	31,005	2.5	221	66.1	290	57.3	172	63.4
30年3月期第3四半期	30,254	2.8	652	11.5	680	12.7	471	12.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 136百万円 (75.1%) 30年3月期第3四半期 549百万円 (1.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	8.92	
30年3月期第3四半期	24.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	29,353	17,336	59.1
30年3月期	27,900	17,296	62.0

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 17,336百万円 30年3月期 17,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		5.00	5.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	3.7	700	8.0	800	5.4	500	4.8	25.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	20,830,825 株	30年3月期	20,830,825 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

31年3月期3Q	1,518,735 株	30年3月期	1,518,717 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	19,312,096 株	30年3月期3Q	19,312,256 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の向上や雇用情勢の改善を背景に堅調に推移したものの、世界経済においては、中国経済の減速や米中貿易摩擦などの影響による不確実性の増加が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは、米国産が豊作予想により一時値下がりしましたが、その後の収穫遅れの懸念から、価格は堅調に推移しました。副原料である大豆粕は、米中貿易問題で米国産大豆の価格が軟調に推移した結果、国産大豆粕の価格も軟調に推移しました。また、外国為替相場については、引き続き好調な米国の景気を背景に金利が引き上げられたため、円安に推移しました。海上運賃については、原油相場の上昇の影響もあり堅調に推移しました。

このような状況のなか、当社は前年の4月と7月に配合飼料価格の値上げを行いました。10月には値下げを行いました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は310億5百万円（前年同期比2.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億21百万円（前年同期比66.1%減）となり、経常利益は2億90百万円（前年同期比57.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億72百万円（前年同期比63.4%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

飼料事業

売上高は299億72百万円（前年同期比2.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は7億84百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

畜産事業

売上高は10億33百万円（前年同期比3.7%減）となり、セグメント損失（営業損失）は84百万円（前年同期のセグメント利益（営業利益）は1億88百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億52百万円増加し、293億53百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が8億54百万円、有形固定資産が4億6百万円、現金及び預金が2億45百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億11百万円増加し、120億16百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が11億89百万円、未払法人税等が1億26百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ40百万円増加し、173億36百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が41百万円減少したものの、利益剰余金が75百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,147,912	10,393,286
受取手形及び売掛金	9,415,559	10,270,546
商品及び製品	148,892	175,086
仕掛品	356,812	370,453
原材料及び貯蔵品	1,719,772	1,821,518
その他	422,219	331,421
貸倒引当金	△120,875	△152,181
流動資産合計	22,090,293	23,210,130
固定資産		
有形固定資産	3,794,634	4,201,034
無形固定資産	13,004	11,861
投資その他の資産		
長期貸付金	1,236,589	1,089,975
破産更生債権等	2,045,440	2,261,162
その他	940,977	924,995
貸倒引当金	△2,220,000	△2,346,000
投資その他の資産合計	2,003,007	1,930,133
固定資産合計	5,810,646	6,143,030
資産合計	27,900,940	29,353,161
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,999,411	6,188,508
短期借入金	4,269,000	4,269,000
未払法人税等	21,734	148,044
賞与引当金	113,464	51,990
その他	1,085,516	1,227,758
流動負債合計	10,489,126	11,885,301
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	31,114	46,805
固定負債合計	115,354	131,045
負債合計	10,604,480	12,016,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	13,441,893	13,517,655
自己株式	△295,754	△295,760
株主資本合計	17,062,013	17,137,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245,901	204,480
繰延ヘッジ損益	△11,455	△5,435
その他の包括利益累計額合計	234,446	199,044
純資産合計	17,296,459	17,336,814
負債純資産合計	27,900,940	29,353,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	30,254,428	31,005,482
売上原価	27,461,480	28,804,697
売上総利益	2,792,948	2,200,784
販売費及び一般管理費	2,140,807	1,979,495
営業利益	652,141	221,288
営業外収益		
受取利息	21,359	22,915
受取配当金	14,080	15,331
売電収入	37,843	40,979
為替差益	20,602	39,097
その他	55,538	56,359
営業外収益合計	149,423	174,683
営業外費用		
支払利息	47,159	43,871
支払手数料	31,244	31,244
売電費用	28,787	29,398
その他	13,751	688
営業外費用合計	120,942	105,202
経常利益	680,621	290,769
税金等調整前四半期純利益	680,621	290,769
法人税等	209,594	118,446
四半期純利益	471,027	172,322
親会社株主に帰属する四半期純利益	471,027	172,322

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	471,027	172,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75,496	△41,421
繰延ヘッジ損益	2,830	6,019
その他の包括利益合計	78,326	△35,402
四半期包括利益	549,353	136,920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	549,353	136,920
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産を投資その他の資産の区分に表示しております。